

# 宇宙エレベーターの授業

今年も実施できました

新型コロナウイルス感染症の影響で危ぶまれた「宇宙エレベーター」の授業が、6年生を対象に11月10日(火)に行われました。日本大学理工学部教授 青木 義男先生においていただき、宇宙エレベーターがなぜ必要とされているのか、現在開発

はどこまで進んでいるのか、いろいろな競技会についてもお話をうかがいました。今年は青木先生が学部長になられたので大変お忙しい中でしたが、とても分かりやすく、また、先進技術についてのワクワクするお話をいただきました。



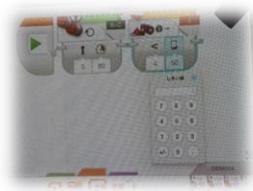
ステーション



青木先生のお話をうかがった後、クラスごとに視聴覚室でレゴを使った宇宙エレベーターの模型作りとステーションへの到達に挑戦しました。

まず(株)ナリカの岡田さんからEV3というロボットユニットへ指令を出すプログラムを教わりました。それぞれのアイコンの意味や数値の意味を解説してもらい、これから製作する

宇宙エレベーターの基本動作を組みました。次に、解説文が書かれていないほぼ図だけの説明書に従い順番に宇宙エレベーターを組んでいきました。2人一組で説明書を解読しながら部品を探し出し、少しづつ形にしていきました。途中、部品の取り付け方が反対だったりコードの接続があまかったりして、だいぶ手順をさかのぼり悪戦苦闘しているグループもありました。



最後にはほとんどのグループが予定通りのプログラムでステーションまで行き、大喜びでした。

